



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年8月3日

上場取引所 東

上場会社名 ハビックス株式会社

コード番号 3895 URL <http://www.havix.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 敏之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 福村 大介

TEL 058-296-3911

四半期報告書提出予定日 平成28年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,151	10.3	330	132.0	330	109.7	227	92.7
28年3月期第1四半期	2,857	11.6	142	97.2	157	112.7	117	165.7

(注)包括利益 29年3月期第1四半期 214百万円 (61.4%) 28年3月期第1四半期 133百万円 (155.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	29.10	—
28年3月期第1四半期	15.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	12,005	6,018	50.1
28年3月期	11,949	5,881	49.2

(参考)自己資本 29年3月期第1四半期 6,018百万円 28年3月期 5,881百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)28年3月期配当金の内訳 普通配当10円00銭
29年3月期(予想)配当金の内訳 普通配当10円00銭 特別配当2円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,276	7.4	478	80.7	464	74.3	317	61.1	40.74
通期	12,974	9.2	1,138	77.7	1,108	78.8	759	66.4	97.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期1Q	8,175,280 株	28年3月期	8,175,280 株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	370,599 株	28年3月期	370,562 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期1Q	7,804,717 株	28年3月期1Q	7,804,718 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国等の景気が下振れすることにより下押しされる懸念があったものの、政府による各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しました。

こうした状況のなか当社グループは、今後も市場の成長が見込まれる衛生材料分野を中心に積極的な販売拡大を推し進めるとともに、生産効率の改善に取り組むことで、業績の向上に努めてまいりました。これらの取り組みに加え、当社の主要原材料である輸入パルプや燃料の価格が円高の影響もあり軟調に推移したことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は31億51百万円(前年同期比10.3%増)、営業利益は3億30百万円(同132.0%増)、経常利益は3億30百万円(同109.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億27百万円(同92.7%増)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

a. 不織布関連事業

パルプ不織布原反は、ドリップ吸収シート向け製品や衛生材料向け製品の販売が堅調に推移したことにより売上高、利益ともに増加しました。パルプ不織布加工品は、クッキングペーパーの販売が増加したことや価格修正が進んだことにより売上高、利益ともに増加しました。化合繊不織布は、前連結会計年度に増設した生産設備が順調に稼働し、紙オムツ向け製品やペットシート向け製品の販売が好調に推移したことにより売上高が増加しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は19億68百万円(前年同期比19.6%増)、セグメント利益は3億8百万円(同41.4%増)となりました。

b. 紙関連事業

衛生用紙は、紙オムツ向け製品の販売が好調に推移したものの、事業の収益性を改善するために一部の製品の販売を減らしたことにより売上高は減少しました。一方、前連結会計年度に行った販売価格の修正が浸透したことに加え、ここに来て原材料価格が円高の影響もあり軟調に推移したことにより利益は増加しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は11億82百万円(前年同期比2.4%減)、セグメント利益は2億15百万円(同85.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

a. 資産

総資産は、前連結会計年度末と比べ56百万円増加して120億5百万円となりました。これは主に、電子記録債権が4億37百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が2億73百万円、機械装置及び運搬具が1億13百万円減少したことによるものであります。

b. 負債

負債は、前連結会計年度末と比べ80百万円減少して59億87百万円となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれる未払金が77百万円増加したこと、長期借入金が1億47百万円減少したことによるものであります。

c. 純資産

純資産は、前連結会計年度末と比べ1億36百万円増加して60億18百万円となりました。これは主に利益剰余金が1億49百万円増加したことによるものであります。この結果、自己資本比率は50.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の業績予想につきましては、現時点において平成28年5月11日に公表しました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,202,109	1,198,620
受取手形及び売掛金	3,242,805	2,969,531
電子記録債権	799,435	1,236,918
商品及び製品	330,653	370,102
仕掛品	8,691	4,191
原材料及び貯蔵品	469,398	436,881
その他	158,991	110,516
貸倒引当金	△1,993	△3,598
流動資産合計	6,210,092	6,323,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,777,794	3,780,054
減価償却累計額	△1,960,088	△1,987,097
建物及び構築物(純額)	1,817,706	1,792,956
機械装置及び運搬具	7,813,417	7,816,669
減価償却累計額	△5,455,544	△5,572,598
機械装置及び運搬具(純額)	2,357,873	2,244,071
土地	1,070,120	1,070,120
建設仮勘定	87,019	138,117
その他	326,401	345,226
減価償却累計額	△237,751	△239,434
その他(純額)	88,649	105,791
有形固定資産合計	5,421,370	5,351,057
無形固定資産	13,293	48,307
投資その他の資産		
その他	345,982	324,359
貸倒引当金	△40,929	△40,929
投資その他の資産合計	305,053	283,429
固定資産合計	5,739,716	5,682,794
資産合計	11,949,809	12,005,957

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,193,560	2,204,047
1年内返済予定の長期借入金	406,274	406,274
未払法人税等	108,909	123,150
賞与引当金	123,305	64,335
役員賞与引当金	23,000	7,500
その他	536,620	661,988
流動負債合計	3,391,669	3,467,295
固定負債		
長期借入金	2,337,540	2,189,542
退職給付に係る負債	134,688	138,470
その他	204,307	192,143
固定負債合計	2,676,536	2,520,157
負債合計	6,068,205	5,987,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	593,660	593,660
資本剰余金	603,260	603,260
利益剰余金	4,697,239	4,846,306
自己株式	△69,678	△69,717
株主資本合計	5,824,480	5,973,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	41,259	26,146
為替換算調整勘定	15,862	18,850
その他の包括利益累計額合計	57,122	44,997
純資産合計	5,881,603	6,018,505
負債純資産合計	11,949,809	12,005,957

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,857,712	3,151,196
売上原価	2,330,307	2,419,075
売上総利益	527,404	732,121
販売費及び一般管理費	384,794	401,217
営業利益	142,610	330,904
営業外収益		
受取利息	44	40
受取配当金	4,317	3,892
為替差益	13,161	-
故紙売却収入	2,294	2,169
その他	2,968	1,912
営業外収益合計	22,786	8,014
営業外費用		
支払利息	6,202	5,494
為替差損	-	2,480
その他	1,692	668
営業外費用合計	7,895	8,643
経常利益	157,501	330,276
特別利益		
投資有価証券売却益	12,401	-
特別利益合計	12,401	-
税金等調整前四半期純利益	169,903	330,276
法人税、住民税及び事業税	79,924	129,351
法人税等調整額	△27,904	△26,188
法人税等合計	52,019	103,162
四半期純利益	117,883	227,113
親会社株主に帰属する四半期純利益	117,883	227,113

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	117,883	227,113
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,823	△15,113
為替換算調整勘定	10,471	2,987
その他の包括利益合計	15,295	△12,125
四半期包括利益	133,179	214,988
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	133,179	214,988
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	不織布関連事業 (千円)	紙関連事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	1,645,093	1,212,618	2,857,712	—	2,857,712
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,645,093	1,212,618	2,857,712	—	2,857,712
セグメント利益	218,444	116,662	335,106	△192,496	142,610

(注) 1 セグメント利益の調整額△192,496千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	不織布関連事業 (千円)	紙関連事業 (千円)	合計 (千円)		
売上高					
外部顧客への売上高	1,968,229	1,182,967	3,151,196	—	3,151,196
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,968,229	1,182,967	3,151,196	—	3,151,196
セグメント利益	308,950	215,858	524,809	△193,904	330,904

(注) 1 セグメント利益の調整額△193,904千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

「会計方針の変更」に記載のとおり、当第1四半期連結会計期間に「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」を適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更によるセグメント損益に与える影響は軽微であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。